

当別町農業DX化業務委託特記仕様書

本仕様書は、当別町（以下「甲」という。）が実施する当別町農業DX化業務委託に関して必要な事項を定めるとともに、受託者（以下「乙」という。）が実施しなければならない事項を定める。

1 委託業務名

当別町農業DX化業務委託

2 業務目的

令和6年6月に策定した第2期当別町農業10年ビジョンでは、農業産出額の増加に向けた重点施策の一つに「スマート農業」を位置付けている。

令和7年度については、令和9年度までの3か年にわたる取り組みの初年度として、ブランド品目である花きを中心とした、生産から流通までのDX化を推進する体制を構築し、将来的には農家労働力の負担軽減による作付面積の拡大、計画出荷による販売額の拡大等の経営改善及び新規作付者の拡大を図ることを目的とする。

3 業務期間

契約締結の日から令和8年2月27日まで

4 業務内容

本業務の内容は以下のとおりとする。

(1) 花き共選施設における効率的な選別手法の導入実証

自動選別機やスマートグラスなど効率的な選別手法の導入に向けて、複数の先端技術を活用した次の取組を行う。

ア 実証技術

- ① 画像認識による出荷規格のAIモデルを作成する。
- ② 熟練職員の選別作業や出荷規格の判断を可視化し、出荷規格のAIモデルを作成する。

イ 実施場所：北石狩農業協同組合花卉共選場

（石狩郡当別町字上当別2105-1）

ウ 対象品目：ひまわり

(2) 花き経営における経営改善支援サービスの導入に向けた基礎調査

花きの需要に応じた生産を実現するため、販売データなどの需要情報を活用した経営改善支援サービスの導入に向けた基礎調査を行う。

ア 実証技術

- ① 生成ＡＩを活用した経営改善支援手法の実証を行う。
- ② 販売データの収集・蓄積
- ③ 栽培環境データの収集・蓄積
- ④ 経営データの収集・蓄積

イ 対 象 者：花卉農家３戸程度

ウ 対象品目：ユリ

(3) その他関連業務

本業務の目的に寄与する事業案があれば提案すること。

5 成果報告

- (1) 業務報告書 一式
- (2) 電子データ 一式（ＣＤ－Ｒ）

6 乙の責務

- (1) 乙は、業務の遂行上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。
- (2) 乙は、本業務の全部又は主要な部分を一括して第三者に委託してはならない。ただし、あらかじめ甲の承認を得た場合はこの限りではない。また、再委託に関するすべての責任は受託者が負わなければならない。

7 疑義

本仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた場合は、甲と乙が協議のうえ、乙は甲の指示に従い業務を遂行するものとする。

8 資料管理

本業務において甲から貸与される資料等について、乙は資料等の重要性を認識し、資料等の破損、滅失及び盗難等事故のないように取扱い、使用後は速やかに返却するものとする。

9 成果品検査

乙は、本業務完了後、甲の検査を受けるものとし、甲から本業務に適合しないものとして修正の指示があった場合は、速やかに修正を行うものとする。